

平成 25 年度 第 1 回土木計画学研究委員会 議事録

日時：平成 25 年 6 月 1 日（土）12:15～13:15

場所：広島工業大学・Nexus21 6 階会議室 2（605 演習室）

出席者（敬称略、順不同、役職は新旧併記）

委員長：谷口栄一（京都大学）

副委員長：山中英生（徳島大学）、福田敦（日本大学）、秋山孝正（岐阜大学）

幹事長：兵藤哲朗（東京海洋大学）、多々納裕一（京都大学）

学術小委員会委員長：溝上章志（熊本大学）

春大会運営小委員会委員長：柿本竜治（熊本大学）

春大会開催校幹事代表：藤原章正（広島大学）

秋大会開催校委員：内田敬（大阪市立大学）

小委員会委員長：石田東生（筑波大学）、（代理）吉田樹（福島大学）、西井和夫（流通科学大学）、
原田昇（東京大学）、（代理）神田佑亮（京都大学）、山田稔（茨城大学）

副小委員長：高野伸栄（北海道大学）

委員：伊東英幸（日本大学）、古市正彦（国際協力機構 JICA）、森健二（科学警察研究所）

委員兼幹事：井田直人（北海道工業大学）、金子雄一郎（日本大学）、紀伊雅敦（香川大学）、
真田純子（徳島大学）、嶋本寛（京都大学）、鈴木功司（名古屋工業大学）、
塚井誠人（広島大学）、日比野直彦（政策研究大学院大学）、平田輝満（茨城大学）、
三輪富生（名古屋大学）、森尾淳（財団法人計量計画研究所）

担当幹事：柴崎隆一（財団法人国際臨海開発研究センター）

配布資料

資料 0：平成 25 年度第 1 回土木計画学研究委員会議事次第（案）

資料 1：平成 24 年度第 2 回土木計画学研究委員会議事録（案）

資料 2：土木計画学研究委員会・細則 改定案

資料 3-1：平成 24 年度土木計画学研究委員会決算報告

資料 3-2：土木計画学の会計フロー

資料 4-1：「都市間旅客交通研究小委員会」の設置申請

資料 4-2：小委員会の設置期間の延長について

資料 5：土木計画学研究発表会 2013 年度秋大会（第 48 回）の準備状況

資料 6：後援名義の使用承認について

資料 7：平成 25 年度土木学会全国大会研究討論会企画について

資料 8：土木計画学研究委員会国際セミナーについて（報告）

資料 9：土木計画学研究委員会 小委員会・ワークショップ活動状況

資料 10：参考資料：調査研究委員会における小委員会活動状況

1. 委員長挨拶

谷口委員長より挨拶がなされた。

2. 前回委員会の議事録確認（資料1）

前回委員会の議事録について確認がなされ、原案通り了承された。

【審議事項】

1. 委員交代

兵藤幹事長より、委員交代について説明がなされた。新副委員長は秋山孝正先生（岐阜大学）、新幹事長は多々納裕一先生との案が示された。

→原案通り了承された。

2. 新副委員長、新幹事長のあいさつ

新副委員長、新幹事長のあいさつがそれぞれなされた。

3. 細則の改正について（資料2）

兵藤幹事長および塚井幹事より、細則の改正について説明があった。規則が3月の理事会で承認されたのに伴う日付等の細則の改正、論文集の名称変更、構成をわかりやすく組み直したことの3点について修正を行ったと報告があった。

→「(4) 事業運営小委員会」以降の番号の間違いを修正した上で承認された。

4. 会計について（資料3-1、3-2）

幹事長より、24年度の決算および25年度の会計フローについて説明があった。

→25年度の管理費を30%に修正したうえで了承された。

また、余ったお金の使い方について意見が求められた。

5. 研究小委員会の設置・延長について（資料4-1、4-2）

* 「都市間旅客交通研究小委員会」

塚井広島大学准教授より、当該小委員会の設置申請について説明があった。

→小委員会の設置について了承された。

* 「実践的 ITS 小委員会」（H28までの3年間）、「バスサービスハンドブック出版事業運営小委員会」（H27までの2年間）の延長について森尾委員より延長理由の説明があった。

→小委員会の延長について了承された。

【報告事項】

1. 2013年度春大会の実施状況について

藤原開催校委員より参加者は1000名程度の見込みであることが報告された。

2. 2013 年度秋大会の準備状況について（資料5、資料6）

* 溝上学術小委員会委員長より学術小委員会の状況について説明があった。初回の審査で約半数が通過しており、登載率が低くなる見込みであると報告があった。また、形式違反が多く、これについてのルールを明確にする予定であるとの説明があった。

* 内田開催校委員より、秋大会の準備状況について報告があった。招待講演会、懇親会ともに11月2日に開催すること、国際化シンポジウムを新しく企画したこと、招待講演は3件の予定であることなどが説明された。

* 来年度の秋大会は鳥取大学で開催することが決定したとの報告があった。

3. 2014 年度春大会の準備状況について

柿本春大会運営小委員会委員長から2014年度春大会の準備状況について報告があった。2014年度春大会は東北工業大学の八木山キャンパスで開催されること、実行委員長は桑原先生（東北大学）、会場責任者は菊池先生（東北工業大学）の予定であることが報告された。

開催日は、6月7、8日の開催を原案とすることとなった。

4. 重点研究「東日本大震災を踏まえた防災計画研究の検証と今後の研究課題」について

兵藤幹事長より、平成24年度の重点研究が、3月29日のシンポジウムで終了したことについて説明があった。

5. 幹事会からの報告（資料7、8）

* 全国大会での研究討論会について

金子幹事より、全国大会研究討論会企画について準備状況の説明があった。

* 国際セミナー

平田幹事より、国際セミナーについての報告があった。

* 委員会 HP について

兵藤幹事長より、委員会 HP の状況、特に市民向けのページなどについて説明があった。

6. 研究小委員会からの報告（資料9、10）

本日出席している各研究小委員会の代表者から活動の現状と今後の予定等について報告がなされた。

(以上)

文責：真田純子